

1. 総会議題

来る5月18日の総会に出される議題は、いまのところ、つぎのようなものである。

1. 事業報告および事業計画 について
2. 予算 決算 について
3. 75周年記念計画 について
4. 来年の総会の場所 について

2. 放射能関係シンポジウム開催

去る4月20日に原，水爆実験による放射能についてのシンポジウムが行われた。

3. 原，水爆実験反対声明書についての要望書

1954年の総会において，本学会は原，水爆実験の反対声明書を決議し，これを世界の関係機関に送ったが，その後も列強国では引続き実験が行われているので，あらためて，この声明書にのっとった要望書を最近における調査報告 をつけて，各国に送ることに常任理事会で決定した。この要望書につける調査報告は，集誌にのせ要訳を天気に掲載してある。

4. 中国中央気象局局長より返書

さきに，中国から来た日本貿易代表団に託して，中国中央気象局局長に手紙を送ったが，このほど，それに対する次のような返事が届いた。

島山久尙先生

貴下の御来信はすでにわが国訪問の日本貿易代表団によって 私の手許に届きました。貴下の希望されるわが国における地上および高層観測資料の公開放送に關しては，目下の情勢下では 國家の機密問題のため，解決は困難であります。

このため しばらくは なお貴下の要求を満足することはできません。ただし，われわれは必ず有効な措置を採用して，貴國にたいする災害性天氣（大風）の放送を強化して，一般氣象資料の不足を補いたい。とくに御返事申し上げます。

中華人民共和国中央氣象局局長 涂長望

1956年2月16日

(田辺三郎氏訳)

5. 基礎科学研究制度に関するシンポジウム開かる

学術会議第4部会主催のもとに，去る3月29日10時から16時，科学界の各権威が集まり，表記のシンポジウムが開催された。氣象関係からは正野重方博士が「継続的研究（氣象関係）の問題について」と題して問題を提起された。

6. 訃 報

会員 宮崎健三氏，北原直一氏が逝去されました。

月例講演会日程豫定表

月	主 要 題 目
6月	乱流に関連した講演会
8月	氣象教育および氣象学史に関連した講演会
9月	氣象医学に関連した講演会
10~11月	降水，レーダー，雷に関連した講演会 災害に関連した講演会

講演希望者は，希望月の前日未までに，400字以内の講演要旨を付して，講演担当理事（神山）

または学会事務局まで申込まれたい。